

## ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 日本における高齢者乳癌の半世紀にわたる変遷 』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 病理診断科 職位・氏名 教授・本間尚子

### 【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は、近年、日本で増加し続けている高齢者乳がんの特徴を、過去との比較も含め示すことを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、現在の高齢者乳がんやその患者さんの特徴を明らかにし、適切な予防方法や治療方法を確立することにつながります。

この研究で得られる知見はあくまでも研究目的であり、その情報で今後の治療方針などに変更が生じることはありません。

### 【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

### 【研究に用いられる試料・情報】

試料：乳がん手術症例病理検体（パラフィンブロック）

情報：

・臨床情報（年齢、身長、体重、月経歴、出産歴、生活歴、家族歴、薬剤投与歴、予後等）

・病理学的情報（TNM、組織型、病理学的異型度、各種免疫組織学的結果等）

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

### 【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2025年8月より利用を開始します。

### 【試料・情報の取得方法】

対象者：1975年1月～2024年12月までに東邦大学医療センター3病院 外科（乳腺・内分泌外科等）において、乳がんと診断され、手術が施行された方

方法：病理診断システムおよび診療録（カルテ）から抽出したデータを解析します。

### 【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大森病院病理診断科

研究代表者：本間尚子

役職：教授

**【利用する者の範囲】**

東邦大学医療センター大森病院・病理診断科 研究責任者:本間尚子

東邦大学医療センター大橋病院・病理診断科 研究責任者:高橋啓

東邦大学医療センター佐倉病院・病理診断科 研究責任者:蛭田啓之

東邦大学医学部・病理学講座 研究責任者:三上哲夫

**【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】**

東邦大学医療センター大森病院・病理診断科 責任者:栃木直文

東邦大学医療センター大橋病院・病理診断科 責任者:高橋啓

東邦大学医療センター佐倉病院・病理診断科 責任者:蛭田啓之

東邦大学医学部・病理学講座 責任者:三上哲夫

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2025年9月30日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

**【連絡先および担当者】**

東邦大学医療センター大森病院 病理診断科

職位・氏名 教授・本間尚子

電話 03-3762-4151 内線 2382